

2022年3月7日

学生のみなさんへ

横浜美術大学
美術学部長 加藤 良次

18都道府県「まん延防止等重点措置」再延長に伴う 本学の対応と学生のみなさんへのお願い

3月に入って少し春めいてまいりましたが、みなさんは春休みを有意義に過ごしていることと思います。さて、新型コロナウイルス感染症の新規感染者は高止まり傾向にあり、医療提供体制もひっ迫した状況に直面しています。またオミクロン株もBA.2（ステルスオミクロン）という感染力の強い変異株に変わりつつあります。

こうした状況から神奈川県を含む18都道府県に「まん延防止等重点措置」の期間が3月21日（月）までに延長されました。本学でも長引く感染拡大を警戒し心配をしています。

春休み期間中の生活についてのごお願いです。歓送迎会による飲食店の利用、イベントなどの参加やアルバイトをする場合など、十分に感染防止対策を講じてください。もちろん、これまで続けてきた、三密を避ける、マスクの着用、手指の消毒、換気するなどに注意し、規則正しい生活を心がけ体調を崩さないように気をつけてください。日頃から心身ともに健康でいることが感染防止対策になります。

横浜美術大学の学生であることを自覚し、節度ある行動をとってください。

みなさんが健康でいることが、家族や友人をはじめ大切な人たちの命を守ることに繋がります。みなさんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

**18都道府県（神奈川県含む）「まん延防止等重点措置」延長期間：3月7日（月）～3月21日（月）
本学における新型コロナウイルス感染拡大防止のための行動指針「レベル1」を維持します。**

【春休み期間の過ごし方】

- ・ 不要不急の外出、県を跨ぐような遠出を控える。
- ・ アルバイトをする場合も十分な感染防止策をとる。
- ・ 人が密集するイベントや場所に出掛けない。
- ・ 集団での飲食を避け（1テーブル4人以内）
黙食でも感染防止対策の整っていない店は利用しない。
- ・ 常に三密を避け、自宅でも毎日検温し体調の自己管理を徹底する。

【クラブ活動及び催事・課外活動などについて】

- ・ 当面の間、対面式での活動を見合わせ、学内・外でのイベントなどは延期、中止するか、代替催事への切り替えを検討する。

これまで以上に感染予防に努めるべく、感染防止対策の徹底をお願いします。